

# 中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組みの状況

## 1. 中小企業の経営支援に関する取組み方針

地域の中小企業及び個人のお客様への安定した資金のご提供は、協同組織金融機関である当金庫にとって、最も重要な社会的使命と認識しております。

地域企業の課題解決に向け、必要に応じて外部専門家や外部機関等も活用しつつ、経営改善・事業再生支援等のコンサルティング機能の一層の発揮に務め、引き続き地域経済の活性化に全力を傾注してまいります。

## 2. 中小企業の経営支援に関する体制整備

当金庫では、地域中小企業へのきめ細やかな経営支援を行うために、専門部署として本部に「企業支援課」を設置しております。また、経営支援態勢の強化を図るため下記の外部専門家・外部機関等とも連携し取り組んでまいります。

### 【外部専門家】

弁護士・税理士・弁理士・中小企業診断士

### 【外部機関等】

関東経済産業局・国土交通省土地建設産業局・中小企業基盤整備機構  
(株)日本政策金融公庫・東京信用保証協会・東京商工会議所  
東京都中小企業再生支援協議会・東京都事業引継ぎ支援センター  
TKC 東東京会・東京都中小企業診断士協会・(株)地域経済活性化支援機構

## 3. 中小企業の経営支援に関する取組状況 (平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)

### a. 創業・新規事業開拓の支援

- ① 「創業・新事業支援融資」実行 8 件 35 百万円。
- ② 地域における創業支援等の分野において、株式会社日本政策金融公庫 千住支店及び江東支店と業務連携・協力し、お客様のニーズや各々のステージに応じたサポートを行ってまいります。

### b. 成長段階における支援

- ① シグマバンクグループ(当金庫・足立成和・亀有・小松川の4金庫)による「第5回ビジネス交流会」を平成25年8月6日に開催。参加企業約250社(内ブース出展企業53社)、来場者約600名、商談(面談)件数約1,100件、商談成約51件(当金庫の取引先では4先・4件の成約)の実績がありました。



- ② 東京商工会議所の主催する受発注商談会等を活用し、取引先企業の販路拡大支援に取り組みました。
- ③ 不動産担保や個人保証に過度に依存しない融資の取組み事例

**【実績】**

- ・「企業支援融資」実行 13 件 80 百万円。
- ・「資金繰り安定化融資」実行 34 件 219 百万円。
- ・東京都と連携した「新保証付融資」実行 28 件 150 百万円。
- ・「とうえいトラック担保融資」実行 1 件 15 百万円。

**c. 経営改善・事業再生・業種転換等の支援**

- ① 取引先企業の経営課題解決に必要とされる人材（専門性の高いノウハウや人脈を持つ人材）をマッチングする事を目的に、関東経済産業局および東京都信用金庫協会の共催による『第5回新現役交流会』を平成25年9月19日に開催。企業17社が参加し、内5社が企業OBおよび専門家の支援を受けました。



- ② 中小企業金融円滑化法の終了に向けて、経営の革新・改善へのきっかけにさせていただくことを目的とした「経営支援セミナー」を平成25年度は4回開催いたしました。
  - ・第2回「でんさいネットのしくみについて」 参加者 109名
  - ・第3回「でんさいシステムの操作方法」 参加者 37名
  - ・第4回「平成25年度税制改正のポイント」 参加者 84名
  - ・第5回「消費税転嫁対策セミナー」 参加者 34名



**地域の活性化に関する取組状況**

- 葛飾区内企業と学校法人東京理科大学及び葛飾区による産学公連携事業を推進することを目的とした「葛飾区産学公連携推進協議会」に協賛しております。その一環として

平成 26 年 3 月に開催された「葛飾区産学公連携シンポジウム 2014」に協賛しました。また、同大学とシグマバンクグループ（当金庫、足立成和信用金庫、亀有信用金庫、小松川信用金庫）において地域の活性化を図ることを目的として「産学連携協力に関する協定書」を締結いたしました。今後、この協定により、地域の産業振興に寄与してまいります。



○ 当金庫は、地域の一員として各支店の職員が地域行事等へ積極的に参加しております。

#### 【地域行事への参加状況】

- ・ 新小岩商交会まつり（本店営業部）
- ・ 立石フェスタ 2013（立石支店）
- ・ 立石安心フェア（立石支店）
- ・ 一之江駅西口春まつり（江戸川支店）
- ・ 中央・一之江ふるさとまつり（江戸川支店）
- ・ 長島商店会歳末福引抽選会（葛西支店）
- ・ 本郷獅子もみ行事（篠崎支店）
- ・ 江戸川区立みんなの家まつり（本一色支店）
- ・ 本一色自治会大運動会（本一色支店）
- ・ 本一色さくら公園まつり（本一色支店）
- ・ その他各地域「納涼盆踊り大会」

平成 25 年度は、上記の地域行事に職員 116 名が参加致しました。



立石フェスタ 2013（立石支店）



本郷獅子もみ行事（篠崎支店）

# 経営改善支援の取組み実績

【25年4月～26年3月】

(単位:先数)

(単位:%)

	期初 債務者数	うち				経営改善 支援取組 み率	ランクアッ プ率	再生計画 策定率
		経営改善 支援取組 み先数	$\alpha$ のうち期 末に債務者 区分がラン クアップした 先数	$\beta$	$\gamma$			
	A	$\alpha$	$\beta$	$\gamma$	$\delta$	$\alpha/A$	$\beta/\alpha$	$\delta/\alpha$
正常先 ①	716	0		0	0	0.0%		-
要注意先 うちその他 要注意先 ②	671	23	0	22	10	3.4%	0.0%	43.5%
要注意先 うち 要管理先 ③	10	2	0	2	2	20.0%	0.0%	100.0%
破綻懸念先 ④	56	4	0	3	2	7.1%	0.0%	50.0%
実質破綻先 ⑤	33	0	0	0	0	0.0%	-	-
破綻先 ⑥	6	0	0	0	0	0.0%	-	-
小計(②～⑥の計)	776	29	0	27	14	3.7%	0.0%	48.3%
合計	1,492	29	0	27	14	1.9%	0.0%	48.3%

(注)・期初債務者数及び債務者区分は25年4月初時点です。

- ・債務者数、経営改善支援取組み先は、取引先企業(個人事業主を含む。)であり、個人ローン、住宅ローンのみの先を含んでおりません。
- ・ $\beta$ には、当期末の債務者区分が期初よりランクアップした先数を記載しております。  
なお、経営改善支援取組み先で期中に完済した債務者は $\alpha$ に含めるものの $\beta$ には含んでおりません。
- ・期初の債務者区分が「うち要管理先」であった先が期末に債務者区分が「うちその他要注意先」にランクアップした場合は $\beta$ に含んでおります。
- ・期初に存在した債務者で期中に新たに「経営改善支援取組み先」に選定した債務者については(仮に選定時の債務者区分が期初の債務者区分と異なっていたとしても)期初の債務者区分に従っております。
- ・期中に新たに取引を開始した取引先については本表に含んでおりません。
- ・ $\gamma$ には、期末の債務者区分が期初と変化しなかった先数を記載しております。
- ・みなし正常先については正常先の債務者数に計上しております。
- ・「再生計画を策定した先数 $\delta$ 」=「中小企業再生支援協議会の再生計画策定先」+「RCCの支援決定先」+「金融機関独自の再生計画策定先」。(過年度分も含めて再生計画を策定している先数)